※令和３年度以前入学生用

学校番号	315

令和５年度　地理歴史科

教科	地理歴史	科目	地理Ｂ	単位数	４単位	年次	３年次
使用教科書	新編 詳解地理Ｂ 改訂版（二宮書店）　／　「現代地図帳」（二宮書店）						
副教材等	地理統計要覧 2023 年版・Vol63（二宮書店） ／　Winning COM.-PASS　地理の整理と演習　2023（とうほう）						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・山脈、平地、河川、海洋の名称と地球上の位置、形成因、地理上の特性を知る。
・国家、都市、集落の名称、地球上の位置、地理上の特性を知る。
・世界のそれぞれの地域に居住する人間の営みについて、自然環境や社会的特性、国際上の関係性について理解する。

２　学習の到達目標

・現代社会で生活する上で必要な基本的地理的知識（地名、地形名、地理的語句）を身につける。
・読図、統計（グラフ、表など）を読み取り、解析する技量を身につける。
・地理的事象が形成･成立するにいたったプロセスを論理的に思考する力を養う。

３　学習評価（評価規準と評価方法）

観点	a:関心・意欲・態度	b:思考・判断・表現	c:技能	d:知識・理解
観点の趣旨	国際社会の一員として、主体的に生き、責務を果たすために必要な地理的知識、技量、思考力に関心を持ち、意欲的である。 ＩＣＴを活用する。	現代世界の現状と諸課題を地理的観点から論理的に考え、考察し、それら課題を解決するためにはどうすればよいかを論理的に考え、表現する。 ＩＣＴを活用する。	読図、統計資料を解析し、系統地理的手法、地誌的手法で各地域の特徴とそこに居住する人間の生活文化を知るための技量、表現力を身につける。 ＩＣＴを活用する。	左のａ・ｂ・ｃに必要な地名、地形名、地理的語句を覚える。その際、関連事項とリンクさせつつ理解し、身につける。
評価方法	授業プリント ワークシート レポート	定期考査 授業プリント ワークシート ［主題学習］ 「主体的･対話的」方法による思考力、判断力、表現力を深化させる。	定期考査 ワークシート ポスターの作成 ［主題学習］ 「主体的･対話的」方法による技量、表現力を深化させる。	定期考査 小テスト

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和３年度以前入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
1学期前半	現代世界の系統地理的考察	・自然環境 1 地形	○	○		○	a:大地形、小地形の特徴、分布、形成要因について関心を持つ。 b:河川、海岸、その他の特徴的な地形と、人々の生活との関わりについて考察し、その過程や結果を適切に表現している。 c:大地形や小地形に関する資料を適切に収集し、それぞれの形成要因と過程、土地利用との関わりなどについて読み取り、図表にまとめている。 d:世界の地形の規則性や傾向性、形成要因等を、系統地理的方法で捉える視点や方法を身につけている。	a:ワークシート レポート b・c:ワークシート レポート ポスターの作成 定期考査 d:定期考査 小テスト
1学期後半	現代世界の系統地理的考察	2 気候	○	○	○	○	a:地球規模でみた気温、降水量、大気の大循環、海洋や水の循環などを踏まえた上で、気候の分布と特徴、および形成要因を意欲的に追求し、捉えようとしている。 b:気候の地域的特性がどのようにあらわれるのかを、系統的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 c:気候に関する資料を適切に収集し、降水量や気温、風等の気候要素に関する情報を読み取り、図表にまとめている。 d：世界の様々な気候の空間的な規則性、傾向性、形成要因等を理解している。	a:ワークシート レポート b・c:ワークシート レポート 定期考査 d:定期考査 小テスト

※令和３年度以前入学生用

		３ 自然と生活 ４ 環境問題	○	○	○	○	a:各気候帯の分布と特徴とともに、植生・土壌との関係性を捉え、人々の生活との関わりについて関心を持つ。 b:各気候地域にみられる生活・文化や環境問題について多面的に考察し、その結果を適切に表現している。 c:世界の自然環境に関する分布図や、環境問題に関する資料を適切に収集し、図表などにまとめている。 d:世界の様々な気候地域の分布や特徴と、人々の生活との関わり、地球規模で進行する環境問題とその解決に向けた取り組みの現状に関する知識を身につけている。	a:ワークシート レポート b･c:ワークシート レポート 定期考査 d:定期考査 小テスト
２学期前半	現代世界の系統地理的考察	･人口と村落･都市 １ 人口 ２ 村落･都市	○	○	○	○	a:世界の人口分布、人口増加･減少にともなうさまざまな人口問題、及び都市問題について関心を持つ。 b:現代世界にみられる人口の偏在や年齢構成の偏り、村落・都市に関する分布や成立要因を考察し、その過程や結果を適切に表現している。 c:人口ピラミッドや分布図、推移グラフ、人口・村落・都市に関する統計資料を活用し、分布や動向等を分析する技能を身につけている。 d:人口に関して地域がかかえる課題、村落・都市の分布や動向について理解している。	a:ワークシート レポート b･c:ワークシート レポート 定期考査 d:定期考査 小テスト

※令和３年度以前入学生用

		・資源と産業 1 農林水産業 2 資源・エネルギー 3 工業	○	○	○	○	a:世界の農業地域の地域的特性、暮らしをささえる資源・エネルギーの重要性、世界の工業の立地や特徴について関心を持つ。 b:現代世界の食糧問題、資源・エネルギーに関する問題について、どのような背景があるかを考察し、その過程や結果を適切に表現している。 c:農業、資源・エネルギー、工業に関する統計資料から情報を適切に選択し、分布図やグラフ等にまとめている。 d:世界の農業地域の地域的特性、資源・エネルギーに関する問題、工業の分布や動向について理解している。	a:ワークシート レポート b・c:ワークシート レポート 定期考査 d:定期考査 小テスト
		4 流通と消費	○	○	○	○	a：世界を結ぶ交通、情報通信、貿易、商業環境、観光産業などの項目で、世界の流通と消費の現状について関心を持つ。 b:世界を結ぶ交通、情報通信、貿易、商業環境、観光産業などの世界の現状や特徴について考察し、その結果を適切に表現している。 c: 交通、情報通信、貿易、商業環境、観光産業などの統計資料から情報を適切に選択し、分布図やグラフ等にまとめている。 d: 世界を結ぶ交通、情報通信、貿易、商業環境、観光産業などの世界の現状や特徴について理解している。	a:ワークシート レポート b・c:ワークシート レポート 定期考査 d:定期考査 小テスト

※令和３年度以前入学生用

２学期後半	現代世界の系統地理的考察	・生活文化と民族・宗教 １ 衣食住 ２ 言語と宗教 ３ 民族と国家	○	○		○	a:世界の衣食住、言語・宗教の地域的特性について関心を高め、世界各地で起こっている紛争の歴史的背景や要因を意欲的に追求しようとしている。 b:世界の衣食住の相違や、言語・宗教の分布、民族の特徴などを考察し、その結果を適切に表現している。 c:世界の衣食住、民族・宗教、紛争の要因となる民族や資源に関する資料を適切に収集し、図表などにまとめている。 d:世界の衣食住の分布や変容、民族・宗教の分布、民族・領土問題について基礎的・基本的な知識や概念を理解している。	a:ワークシート レポート b・c:ワークシート レポート 定期考査 d:定期考査 小テスト
	地図と地理的技能	・地図と地域調査 １ 地図の活用 ２ 身近な地域の調査 －長野市を例に－	○	○	○	○	a:地図の種類と利用や、地域調査に関する関心を持つ。 b：地図を活用した地域調査の方法を多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 c:地図記号や等高線など、地形図から必要な情報を適切に読み取り、統計地図や文献等の情報を基に、文章や図表にまとめている。 d:地図の利用と種類を理解し、その利用方法を身につけている。	a:ワークシート レポート b・c:ワークシート レポート 定期考査 d:定期考査 小テスト

※令和３年度以前入学生用

		・地理情報と地図 1 世界観の変化と地図 2 地球儀と世界地図	○	○	○	○	a:古代から現代にかけての様々な地図の読図などを通して、地理情報と地図に対する関心をもつ。 b:世界地図の投影法に表現方法の違いとその利用について考察し、その結果を適切に表現している。 c:世界地図を使った作業を通して、投影法の特徴と使用目的について図表などにまとめている。 d:世界地図が人々の地理的知識や世界像によって変化してきたことを理解している。	a:ワークシート レポート b・c:ワークシート レポート 定期考査 d:定期考査 小テスト
		3 地理情報の地図化	○	○	○	○	a: 地理情報の種類ごとに適切な主題図を選択し、地図化する技能を身につけようとしている。 b:様々な主題図の特徴を整理し、統計資料の地図化の有用性について考察し、その結果を適切に表現している。 c:様々な種類の地図情報を適切な主題図に表現している。 d:主題図の表現方法や特徴を理解している。	a:ワークシート レポート b・c:ワークシート レポート 定期考査 d:定期考査 小テスト
3学期	現代世界の地誌的考察	・現代世界の地域区分 ・現代世界の諸地域 1 中国 2 韓国 3 東南アジア 4 インド 5 西アジア・中央アジア 6 アフリカ 7 EU 8 ドイツとポーランド 9 ロシア 10 アメリカ 11 ブラジル 12 オーストラリアとカナダ	○	○		○	a：世界が自然、産業、文化などの指標によって様々な地域に区分すること、及びそれぞれの地域の特徴と人間生活との関わりについて関心を持つ。 b:地域区分の概念、意義を多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 c:地域区分に関する資料を適切に収集し、その地域区分を図表などにまとめている。 d:地域の概念や地域区分の意義、現代世界の多様性・多面性について理解している。	a:ワークシート レポート b・c:ワークシート レポート 定期考査 d:定期考査 小テスト

※令和３年度以前入学生用

		・現代世界と日本 １ 世界の中の日本 ２ 持続可能な社会に向けて	○	○	○	○	a：これまでの学習を基にして日本の自然、産業、文化を地域的にかつグローバルに理解し、意欲的に探求しようとしている。 b:日本がかかえる地理的な諸課題の形成要因について考察し、その結果を適切に表現している。 c:日本の国土の特色や諸課題について情報を適切に収集し、文章や図表にまとめたり、地図化して発表する。 d:日本がかかえる地理的な諸課題を理解し、多角的で客観的な視点を身につけている。	a:ワークシート レポート b・c:ワークシート レポート 定期考査 d:定期考査 小テスト

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　　b:思考・判断・表現
　　c:技能　　d:知識・理解

※　年間指導計画（例）作成上の留意点

・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。